

Dell S2319HS/S2719HS ユーザーガイド

モデル番号: S2319HS/S2719HS
規制モデル: S2319HSr/S2719HSr





注意：注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が
起こりうることを示します。



危険：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2018-2019 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2019年 - 10月

版数：A01

内容

お使いのモニターについて	5
箱の内容	5
機能	6
部品とコントロール	7
仕様	11
プラグアンドプレイ	17
LCDモニター品質とピクセルポリシー	17
モニターの設定	18
スタンドの取り付け	18
傾け、旋回させ、垂直に伸ばす	19
コンピューターのディスプレイ設定から回転機能を設定する	20
モニターの接続	21
まとめケーブル	23
モニタースタンドの取り外し	23
壁取り付け(オプション)	24
モニターの操作	25
モニターの電源を入れる	25
フロントパネルコントロールの使用	25
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	28



トラブルシューティング	48
セルフテスト.....	48
ビルトイン診断.....	50
共通の問題.....	51
製品固有の問題.....	53
ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題.....	54
付録	55
安全上の注意.....	55
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報.....	55
Dellに連絡.....	55
モニタのセットアップ.....	56
お手入れのガイドライン.....	58
ピン割当.....	59



お使いのモニターについて


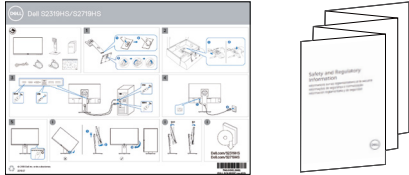
箱の内容

モニターには、表に示すコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、不足しているものがあれば、[Dellにお問い合わせください](#)。

注意：一部のコンポーネントはオプションで、モニターに付属していない場合があります。一部の国では一部の機能が利用できない場合があります。

	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル(国によって異なります)
	USB 3.0アップストリームケーブル(モニターのUSBポートを有効にします)




	HDMIケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単セットアップガイド • 安全、環境、および規制に関する情報

機能

Dell S2319HS/S2719HSフラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスタ（TFT）、液晶ディスプレイ（LCD）、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

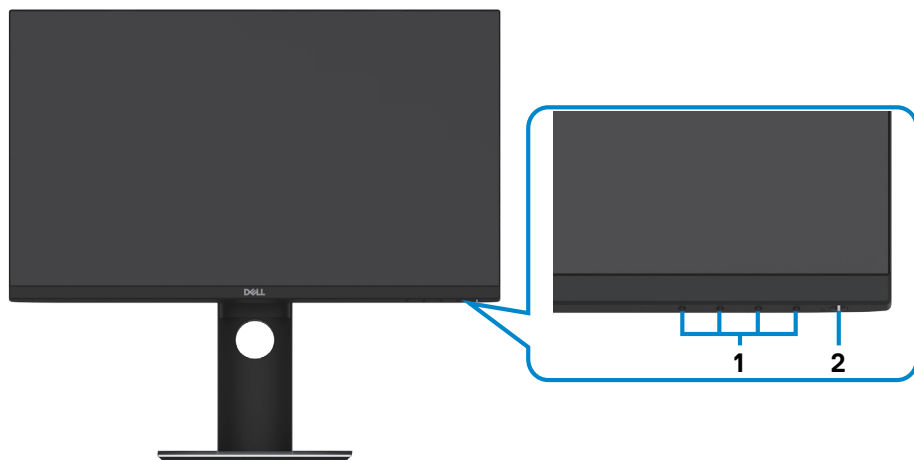
- **S2319HS:** 58.4 cm (23.0インチ) 表示可能領域のディスプレイ,対角で測定。
- **S2719HS:** 68.6 cm (27インチ) 表示可能領域のディスプレイ,対角で測定。
- 最大1920 x 1080 (16:9)の解像度、低解像度での全画面表示をサポート。
- 72%の色域。
- チルト、スイベル、高さ調整、ピボット機能。
- 取り外し可能なスタンドと自由自在な取り付けが可能な VESA (ビデオエレクトロニクススタンダードズアソシエーション)100mm 取り付け穴。
- DisplayPortとHDMIによるデジタル接続。
- 1×USBアップストリームポートと4×USBダウンストリームポートを装備。
- ご利用のシステムがサポートする場合のプラグアンドプレイ機能。
- 簡単設定と画面の最適化を可能にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- エネルギーゲージには、モニターが消費しているエネルギーレベルがリアルタイムで表示されます。
- スリープモード時には 0.3 Wの待機電力。
- ちらつきのない画面を使って、眼の快適さを最適化します。

 **注意:**長時間にわたるモニターからのブルーライトの潜在的な影響により、眼疲労またはデジタル眼精疲労を含む眼の損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView機能は、モニターから放射されるブルーライトの量を低減し、眼の快適さを最適化するために設計されています。



部品とコントロール

前面ビュー



ラベル	説明	目的
1	機能ボタン	機能ボタンを使用して、OSDメニューの項目を調整します。(詳細については、 フロントパネルコントロールの使用 を参照してください)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)	電源ボタンを使用して、モニターをオン/オフします。



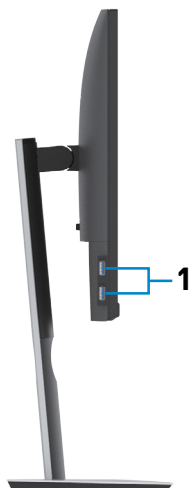
背面ビュー



ラベル	説明	目的
1	100 mm x 100 mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下)	VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します
3	セキュリティロックスロット	モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。
4	バーコード、シリアル番号、サービススタグラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
5	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。



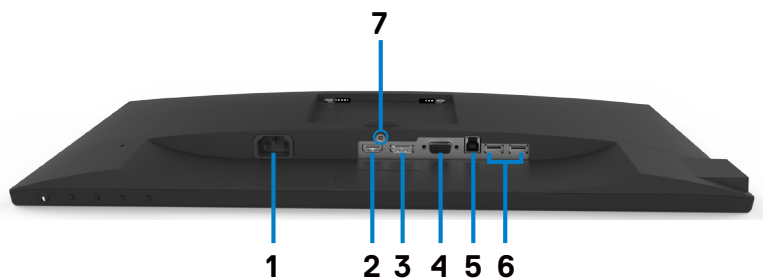
側面ビュー



ラベル	説明	目的
1	USBダウンストリームポート(2)	お使いのUSBデバイスを接続します。 注意: USBケーブルをお使いのコンピューターおよびモニターのUSBアップストリームコネクタに接続した場合のみ、これらのコネクタを使用することができます。



底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください。
2	HDMIポート	HDMIケーブルを使って、ご利用のコンピュータを接続します。
3	DPコネクタ	コンピューターのDPケーブル(オプション)を接続してください。
4	VGAコネクタ	コンピューターのVGAケーブル(オプション)を接続してください。
5	USBアップストリームポート	モニターに付属するUSBケーブルをコンピューターに接続します。このケーブルが接続されたら、モニターのUSBダウンストリームコネクタを使用することができます。
6	USBダウンストリームポート(2)	USBデバイスを接続します。これらのポートは、コンピューターからモニターにUSBケーブルを接続した後で使用できます。
7	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタにロックする(ネジは含まれていません)



仕様

モデル	S2319HS	S2719HS
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD	
パネルタイプ	インプレーンスイッチング技術	
アスペクト比	16:9	
表示可能な画像サイズ		
対角	58.4 cm (23.0インチ)	68.6 cm (27.0インチ)
アクティブ領域		
水平	509.18 mm (20.05インチ)	597.88 mm (23.54インチ)
垂直	286.42 mm (11.28インチ)	335.31 mm (13.24インチ)
領域	145,839.33 mm ² (226.05平方インチ)	201,073.02 mm ² (311.67平方インチ)
ピクセルピッチ	0.265 mm x 0.265 mm	0.311 mm x 0.311 mm
ピクセルパーインチ (PPI)	96	82
視野角		
水平	178°標準値	
垂直	178°標準値	
明るさ	250 cd/m ² (標準値)	300 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)	
ディスプレイ画面コーティング	3H硬度のアンチグレア	
バックライト	LEDエッジライトシステム	
応答時間 (グレーからグレー)	5 ms (高速モード) 8 ms (ノーマルモード)	
色深度	167万色	
色域	72% (CIE1931) 注意: 色域 (標準値) は CIE1976 (82%) と CIE19z31 (72%) テスト標準に基づく。	
接続性	<ul style="list-style-type: none"> • 1 x HDMI 1.4 ポート (HDCP 1.4) • 1 x DP 1.2 ポート • 1 x VGA ポート • 1 x USB 3.0 アップリストリームポート • 2 x USB 2.0 ダウンストリームポート (リア) • 2 x USB 3.0 ダウンストリームポート (側面) 	



境界幅 (モニターの端からアクティブ領域まで)	5.40 mm (上 / 左 / 右) 19.86 mm (下)	6.00 mm (上 / 左 / 右) 20.70 mm (下)
調整機能		
高さ調節可能なスタンド	130 mm	
チルト	-5° to 21°	
スイベル	-45° to 45°	
ピボット	-90° / 90°	
Dell Display Manager (DDM) の互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能	
セキュリティ	セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売り)	

解像度の仕様

モデル	S2319HS/S2719HS
水平スキャン範囲	30 kHzから 83 kHz (自動)
垂直スキャン範囲	56 Hzから 76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	1920 x 1080、60Hz
ビデオ表示機能 (VGAとDPとHDMI再生)	480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080i, 1080p

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
IBM, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



電氣的仕様

モデル	S2319HS/S2719HS
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの微分直線に対するデジタルビデオ信号。 100オームインピーダンスでの微分直線ごとに。 VGA/DP/HDMI信号入力サポート
入力電圧/周波数/電流	100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A(最大)
突入電流	120 V:30 A(最大) 0°Cで(コールドスタート) 240 V:60 A(最大) 0°Cで(コールドスタート)

物理特性

モデル	S2319HS	S2719HS
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> デジタル: DisplayPort、20ピン デジタル: HDMI、19ピン アナログ: D-Sub、15ピン デジタル: USB、9ピン 	
寸法(スタンドあり)		
高さ(拡張)	481.1 mm (18.94 インチ)	524.3 mm (20.64 インチ)
高さ(圧縮)	351.1mm (13.82 インチ)	394.3 mm (15.52 インチ)
幅	520.0 mm (20.47 インチ)	609.9 mm (24.01 インチ)
奥行き	166.0 mm (6.54 インチ)	185.0 mm (7.28 インチ)
寸法(スタンドなし)		
高さ	311.7 mm (12.27 インチ)	363.0 mm (14.29 インチ)
幅	520.0 mm (20.47 インチ)	609.9 mm (24.01 インチ)
奥行き	41.3 mm (1.63 インチ)	42.8 mm (1.69 インチ)
スタンド寸法		
高さ(拡張)	400.8 mm (15.78 インチ)	418.4 mm (16.47 インチ)
高さ(圧縮)	353.4 mm (13.91 インチ)	371.0 mm (14.61 インチ)
幅	206.0 mm (8.11 インチ)	245.0 mm (9.65 インチ)
奥行き	166.0 mm (6.54 インチ)	185.0 mm (7.28 インチ)
ベース	206.0 mm x 166.0 mm (8.11 インチ x 6.54 インチ)	245.0 mm x 185.0 mm (9.65 インチ x 7.28 インチ)
重量		
パッケージ含む	7.00 kg (15.43 ポンド)	9.05 kg (19.95 ポンド)
組み立てスタンドとケーブル含む	5.11 kg (11.27 ポンド)	6.67 kg (14.70 ポンド)



スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたは VESAマウント用)	3.11 kg (6.86 ポンド)	4.35 kg (9.59 ポンド)
組み立てスタンドの	1.67 kg (3.68ポンド)	1.93 kg (4.25ポンド)

環境特性

モデル	S2319HS/S2719HS	
準拠規格	<ul style="list-style-type: none"> ENERGY STAR 認定モニター TCO認定ディスプレイ RoHS準拠 BFR/PVC フリーのモニター (外部ケーブルを除く) ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネルのみ 	
温度		
動作	0°C to 40°C (32°F to 104°F)	
非動作	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 輸送: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 	
湿度		
動作	20%から80% (結露なし)	
非動作	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: 10%から90% (結露しない) 輸送: 10%から90% (結露しない) 	
高度		
動作	最高5,000 m (16,404フィート)	
非動作	最高12,192 m (4万フィート)	
熱出力		
S2319HS	131.37 BTU/時(最大) 51.18 BTU/時(標準値)	
S2719HS	184.26 BTU/時(最大) 56.62 BTU/時(標準値)	



電源管理モード

お使いのコンピューターにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモードです¹。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力と省電力モードの信号を示しています。

S2319HS

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	38.5 W (最大) ² 15 W (通常)
アクティブオフモード	無効	無効	オフ	白(グローイング)	0.3 W未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3 W未満

消費電力 p_{on}	11.9 W
総エネルギー消費量 (TEC)	37.6 kWh

S2719HS

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	54 W (最大) ² 16.3 W (通常)
アクティブオフモード	無効	無効	オフ	白(グローイング)	0.3 W未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3 W未満

消費電力 p_{on}	14.2 W
総エネルギー消費量 (TEC)	44.6 kWh



OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブ-オフモードのときに任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

S2319HS



S2719HS




¹ OFFモードのゼロ消費電力は、モニターから電源ケーブルを抜いた場合のみ達成できます。

² 最大輝度による最大消費電力とUSBアクティブ。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意:** 本モニターはエネルギースターに準拠しています。



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。

 **注意:**

P_{on}: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。



プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、www.dell.com/support/monitors を参照ください。



モニターの設定

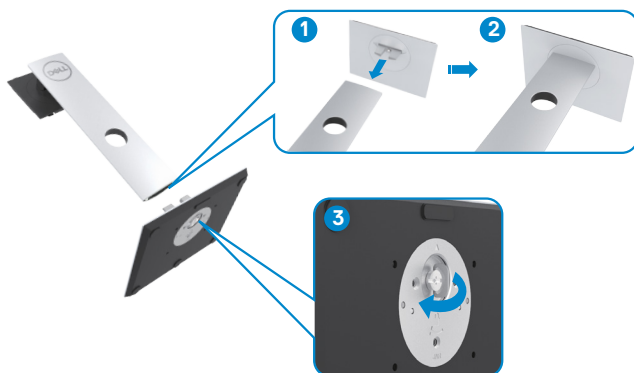
スタンドの取り付け

注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドライザーとスタンド台は取り外されています。

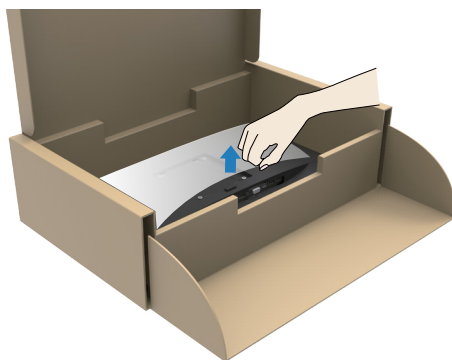
注意: 次の手順は、モニターに付属のスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他社から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属のセットアップ手順に従ってください。

モニタースタンドの取り付け:

- 1 梱包箱に記載されている指示に従って、固定しているクッションからスタンドを取り出します。
- 2 スタンドベースのタブをスタンドライザーのスロットに合わせ、スタンドライザーをスタンドベースにスライドさせます。
- 3 スタンドベースの下部にあるラッチを開き、時計回りに回してネジを締め、ラッチを閉じます。



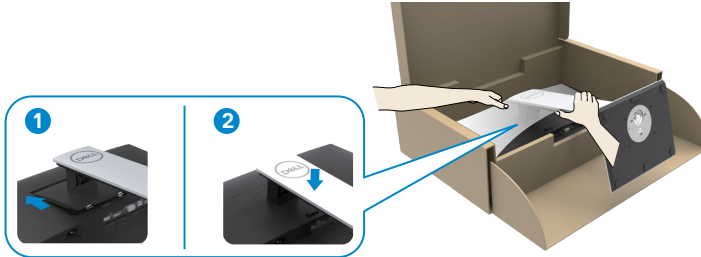
- 4 カバーを持ち上げて、モニターの背面にあるVESAマウント領域にアクセスします。



5 スタンドアセンブリをモニターに取り付けます。

a. スタンドアセンブリの上部にあるタブを、モニターの背面にあるスロットに合わせてスライドさせます。

b. カチッと音がするまでスタンドを押し下げます。



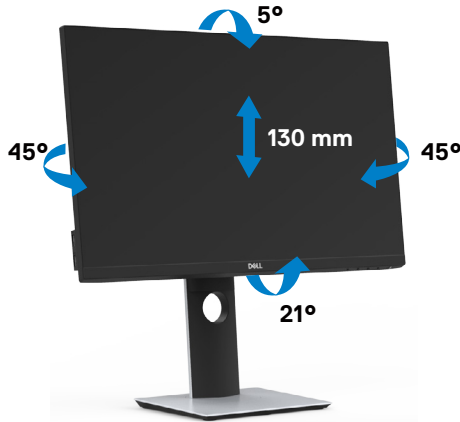
6 モニターをスタンドと一緒に持ち上げて置きます。

△警告: モニターが滑ったり、落下したりしないように注意して持ち上げてください。

傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

注意: 次の手順は、モニターに付属のスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他社から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属のセットアップ手順に従ってください。

モニターにスタンドを接続すると、もっとも見やすい角度にモニターを傾けることができます。



モニターの回転

△ **警告:** モニターを回転させる前に、モニターが垂直に伸びていることを確認し、次にモニターを最大角度まで後方に傾けてください。これにより、ディスプレイ下部の損傷を防ぐことができます。



- 注意:** Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、www.dell.com/support に移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。
- 注意:** 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

コンピューターのディスプレイ設定から回転機能を設定する

モニタを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

- 注意:** Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィックス・ドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティング・システムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには:

- 1 デスクトップを右クリックして、プロパティをクリックします。
- 2 設定タブを選択し、アドバンストをクリックします。
- 3 AMDグラフィックスカードを使っている場合は、回転タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
- 4 nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、nVidiaタブをクリックして、左カラムでNVRotateを選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
- 5 Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、Intelグラフィックス・タブを選択して、グラフィックス・プロパティをクリックし、回転タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

- 注意:** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックス・カード用の最新ドライバをダウンロードしてください。



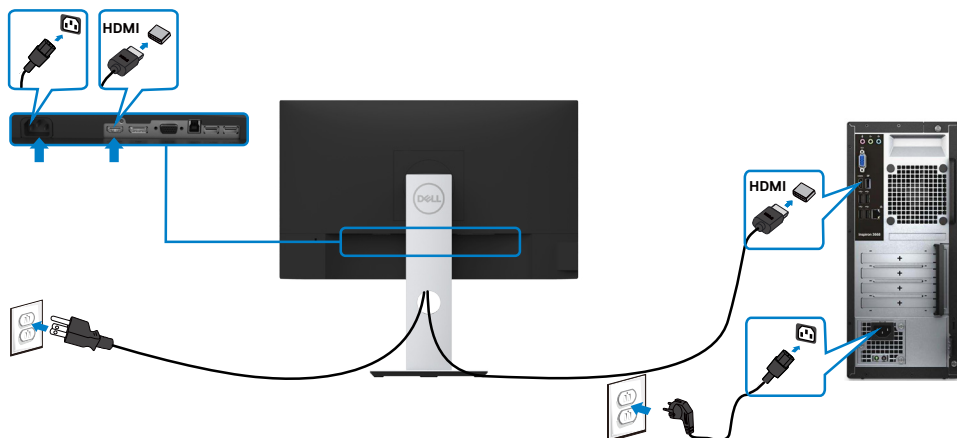
モニターの接続

⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

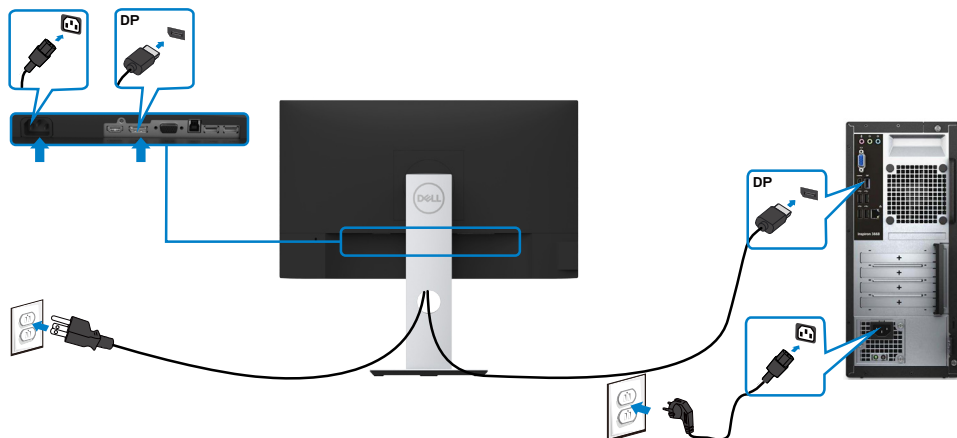
モニターをコンピュータに接続するには:

- 1 コンピュータの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピュータをVGA/HDMI/DP-DP/USBケーブルで接続します。
- 3 コンピュータの電源を入れてください。
- 4 Monitor OSD Menuで正しい入力ソースを選択しコンピュータの電源を入れてください。

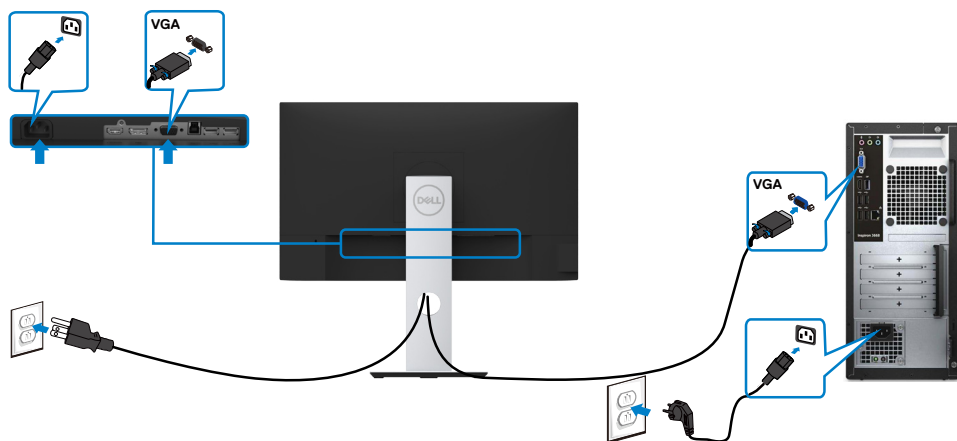
HDMIケーブルの接続



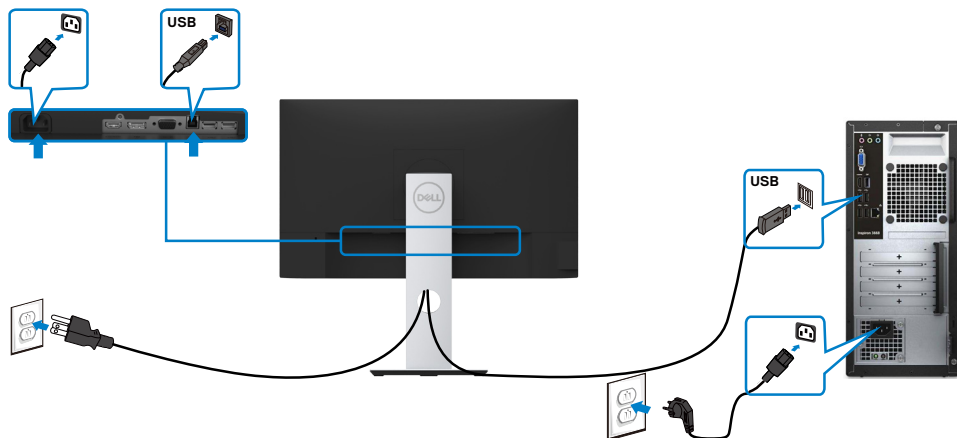
DPケーブルの接続 (オプション)



VGAケーブルの接続(オプション)



USBケーブルの接続



まとめケーブル



モニターとコンピューターに必要なケーブルをすべて接続したら(ケーブル接続については、[モニターの接続](#)を参照)、上記に示すようにすべてのケーブルを整理します。

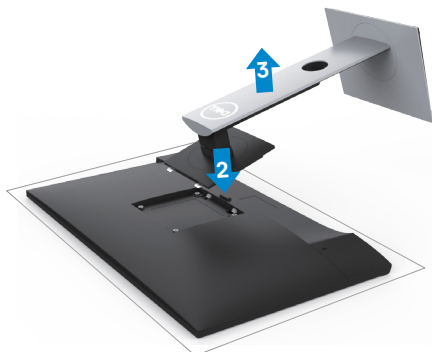
モニタースタンドの取り外し

△ **警告:** 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

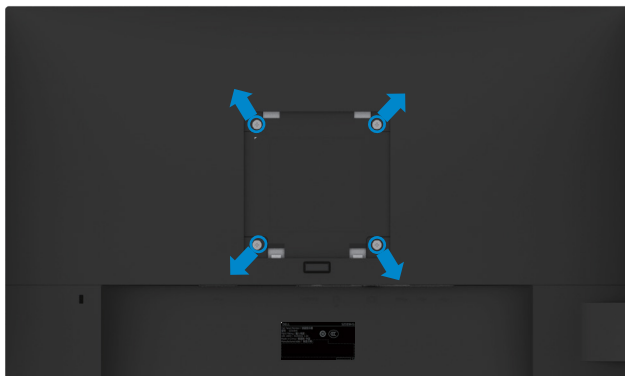
🔧 **注意:** 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

- 1 柔らかい布やクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリースボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。



壁取り付け(オプション)



注意: 壁取り付けキットにモニターを接続するには、M4 x 10 mmネジを使用します。

VESA互換の壁取り付けキットに付属された説明書を参照してください。

- 1 モニターを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2 台を取り外します。
- 3 フィリップス製プラス (+) スクリュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

注意: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量 3.11 kg (S2319HS) / 4.35 kg (S2719HS)。



モニター の 操作

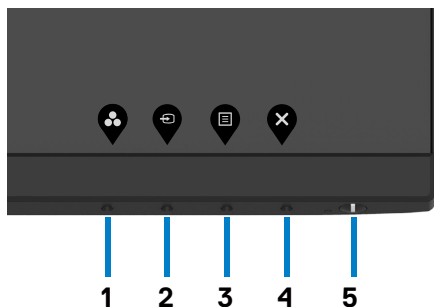
モニター の 電源 を 入れる

● ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。



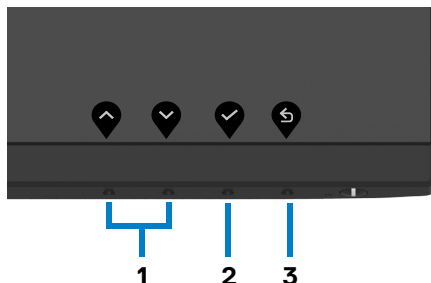
次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 入力信号	このボタンを使って、入力ソースのリストから選択します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源オン/オフボタン (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使用して、モニターをオンにしたりオフにしたりします。 白いLEDは、モニターの電源が入り、完全に機能することを示しています。 白く光るLEDは、DPMS省電力モードを示しています。







フロント-パネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




フロント-パネルボタン 説明


- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1 | 
上 | 
下 | 上 (増加) と下 (減少) キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。 |
| 2 | 
OK | | 選択を確定するにはOKキーを使用します。 |
| 3 | 
戻る | | 前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。 |



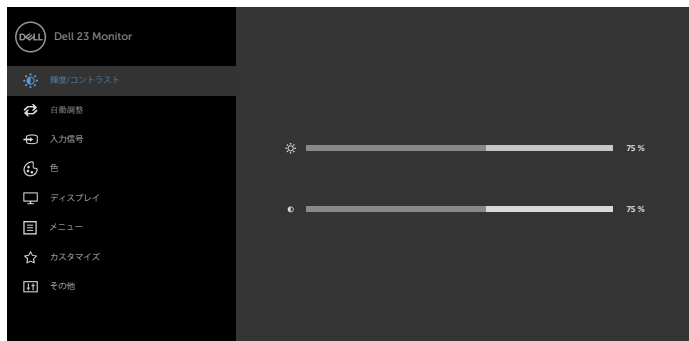
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

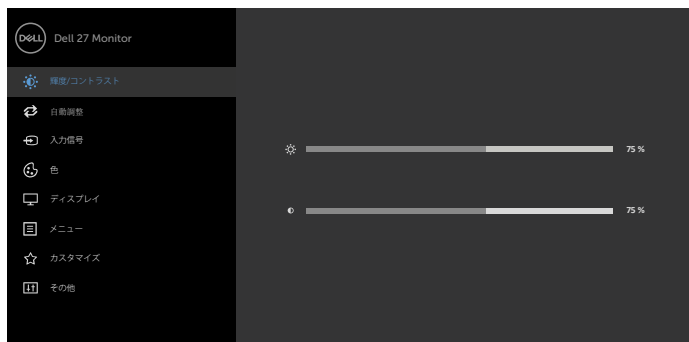
 **注意:** 別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つと、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。








- 1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

S2319HS








S2719HS



- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  と  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。



- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。

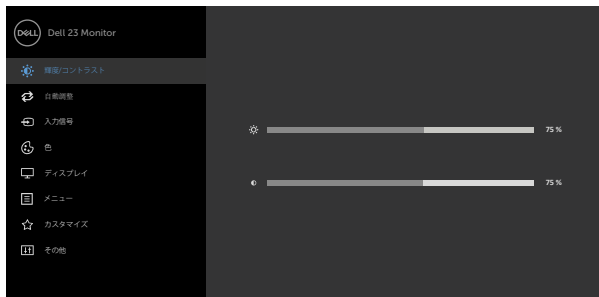
アイコンメニューとサブメニュー 説明



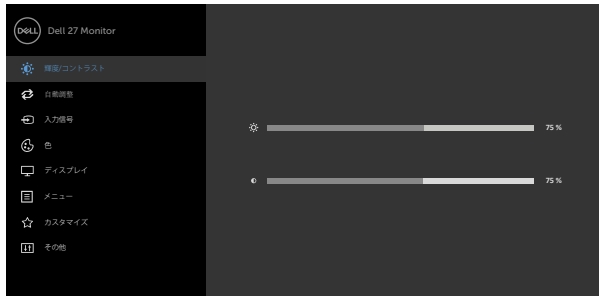
Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。

S2319HS



S2719HS



Brightness (輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します (最小0、最大100)。



ボタンを押して、輝度を上げます。



ボタンを押して、輝度を下げます。



注意: ダイナミックコントラストがオンになると、輝度の手動調整が無効になります。



アイコンメニューとサブメニュー 説明

Contrast (コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。

 ボタンを押してコントラストを増加させ、 ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。

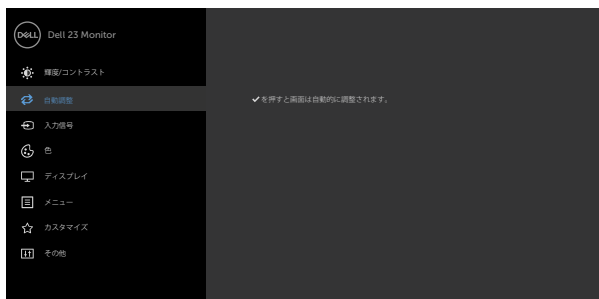


Auto Adjust (自動調整)

コンピュータが起動時にモニターを認識できない場合でも、自動調整機能では特定のセットアップで使用するためのディスプレイ設定を最適化します。

自動調整機能を使用後、ディスプレイからピクセルクロックとフェーズコントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

S2319HS



S2719HS



アイコンメニューとサブメニュー 説明

現在の入力に対するモニターの自動調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



注意: ほとんどの場合、自動調整はお使いの構成で最適な画像を生成します。

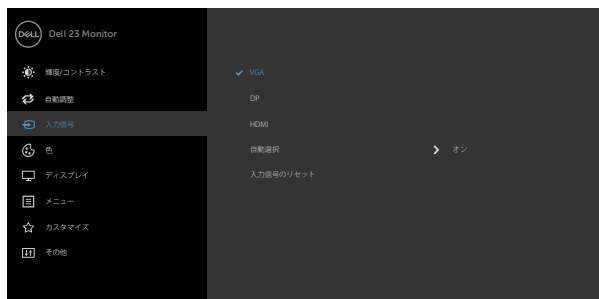
注意: 自動調整機能オプションは、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。



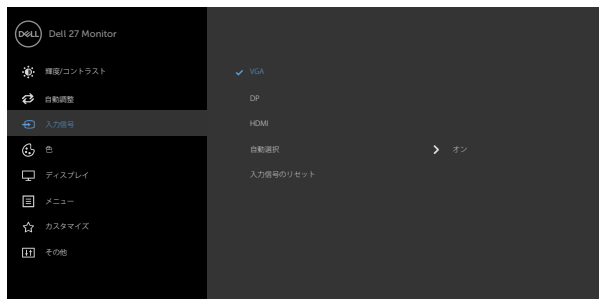
Input Source (入力ソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、入力ソースメニューを使用します。

S2319HS



S2719HS



VGA



を押して、VGA入力ソースを選択します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明

DP  を押して、DP入力ソースを選択します。

HDMI  を押して、HDMI入力ソースを選択します。

自動選択 自動選択を選択するには  を使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。

Reset Input Source (入力信号のリセット) モニターの入力ソースを工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Color (色) 色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。
S2319HS



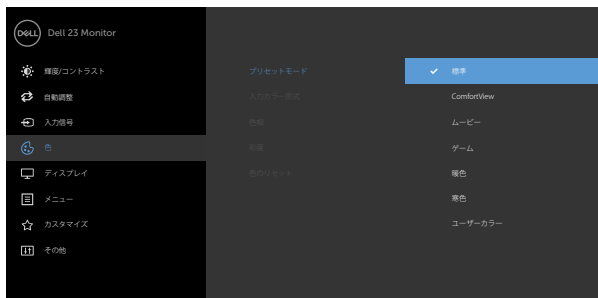
S2719HS



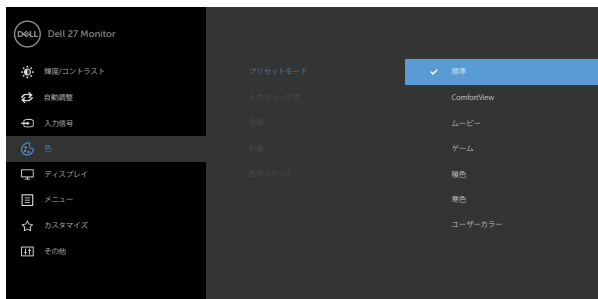
アイコンメニューとサブメニュー

Preset Mode (プリセットモード) プリセットモードを選択すると、リストから、標準、コンフォートビュー、ムービー、ゲーム、ウォーム、クールまたはカスタムカラーを選択することができます。

S2319HS



S2719HS



- **Standard (標準)** : デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView** : 画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。
注: モニターを長時間使用することによる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するため、当社は以下を提案します:
 - 画面を眼から約 20 ~ 28 インチ (50 ~ 70 cm) 離してセットします。
 - モニターを使って作業するときは、頻繁に瞬きをして、眼を潤わせる、または、眼を湿らせるようにします。



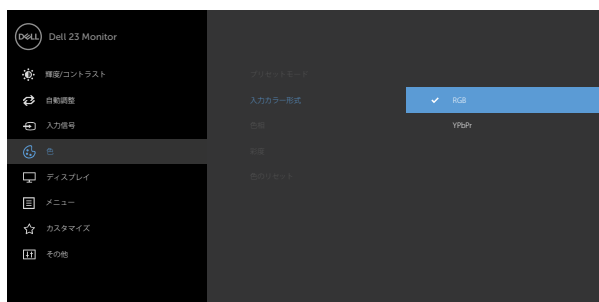
- 2時間ごとに20分間、定期的または頻繁に休憩をとります。
- 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも20秒間、20フィート離れた場所にある物を凝視します。
- 休憩中は、首/腕/背中/肩の緊張を軽減するため、ストレッチを行います。
- **Movie (動画)**：映画に最適です。
- **Game (ゲーム)**：ほとんどのゲームアプリケーションに最適です。
- **Warm (ウォーム)**：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール)**：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **カスタムカラー**：手動でカラー設定を調整することができます。◀と▶ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

Input Color Format (入力カラー形式)

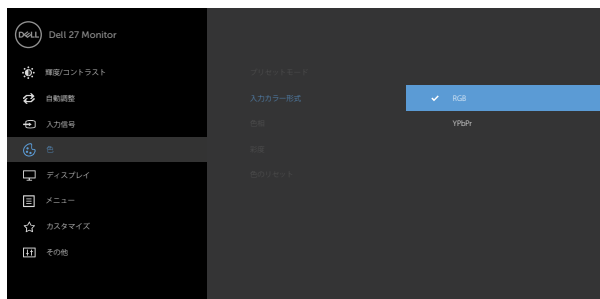
ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**：HDMI、DP ケーブルを使って、モニターをコンピュータ (または DVD プレーヤー) に接続している場合、このオプションを選択します。
- **YPbPr**：お使いのDVDプレーヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。

S2319HS



S2719HS



色相

↑ または ↓ を使用して、色相を0-100で調整します。
注意:色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

彩度

↑ または ↓ を使用して、彩度を0-100で調整します。
注意:彩度調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

Reset Color (色のリセット)

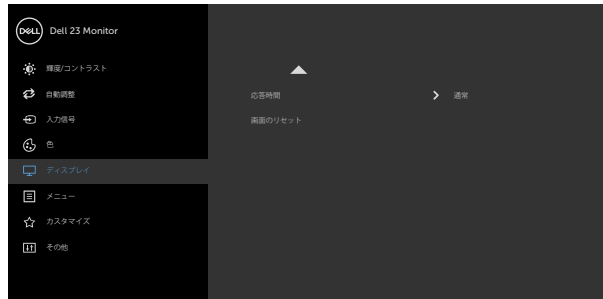
モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





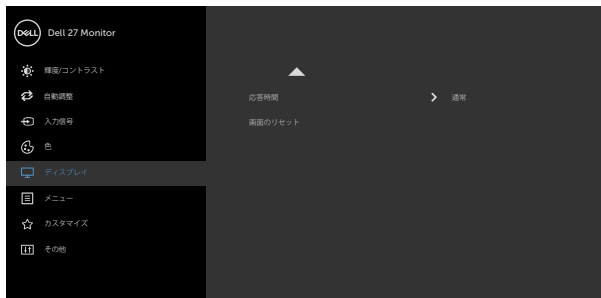
Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。
S2319HS



S2719HS





Aspect Ratio (アスペクト比) 画像比を**ワイド16:9、4:3、または5:4**に調整します。

Horizontal Position (水平位置) または を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

Vertical Position (垂直位置) または を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。
注意: 横位置および縦位置の調整は"VGA"入力のみで利用可能。

Sharpness (シャープネス) 画像をシャープまたはソフトにします。
 または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。
鮮明な画像を表示するには、 を押します。


Pixel Clock (ピクセルクロック) フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに合わせて調整できます。
 または ボタンを使用して、最高の画像品質に調整できます。

Phase (フェーズ) フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック (粗い) 調整を使用し、その後にフェーズ (細かい) をもう一度使用します。
注意: ピクセルクロックとフェーズ調整は、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合のみ利用できます。



アイコンメニューとサブメニュー 説明

動的コントラスト コントラストレベルを高くして、よりシャープで詳細な画質を表示します。

 ボタンを押して[ダイナミックコントラスト]の「オン」または「オフ」を選択します。

注意:ゲームと映画のプリセットモードのみ。

注意:ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。

応答時間 応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。

Reset Display (画面のリセット) ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。





S2319HS



S2719HS



アイコンメニューとサブメニュー 説明

Language (言語)	8言語から1つをOSD表示に設定します。 (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。
回転	OSDは90度で回転します。 ディスプレイの回転に従って、メニューを調整できます。
Transparency(透過性)	このオプションを選択して、  と  を使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。
Timer (タイマー)	OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。  と  ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。
Reset Menu (メニューのリセット)	メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

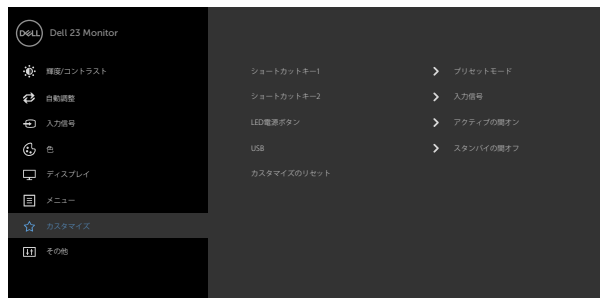




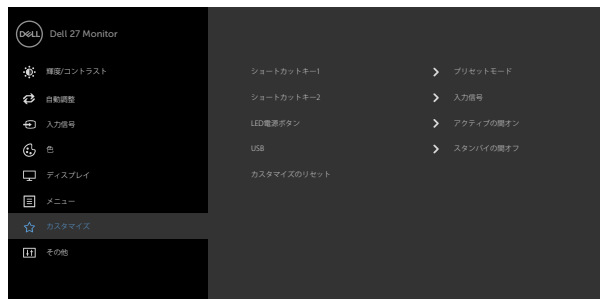
Personalize (個人設定)

OSDメニューを使用して行った変更は、別のメニュー項目に移動したり、OSDメニューを終了したり、OSDメニューが自動的に消える度に自動的に保存されます。

S2319HS



S2719HS



Power Button LED (電源ボタンLED) エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。

USB モニターがスタンバイモードに入っている間、USB機能の有効または無効の切り替えることができます。
注意：スタンバイモードでUSBオン/オフが利用できるのは、USBアップストリームケーブルが抜かれているときのみです。USBアップストリームケーブルが差し込まれているときには、このオプションはグレー表示になります。

Reset Personalization (個人設定のリセット) ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明

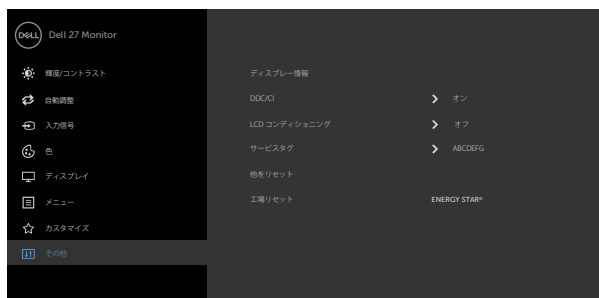


Other (その他) DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

S2319HS



S2719HS



ディスプレイ情報 モニターの現在の設定を表示します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明

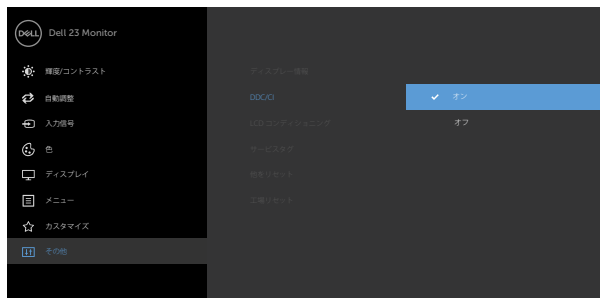
DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

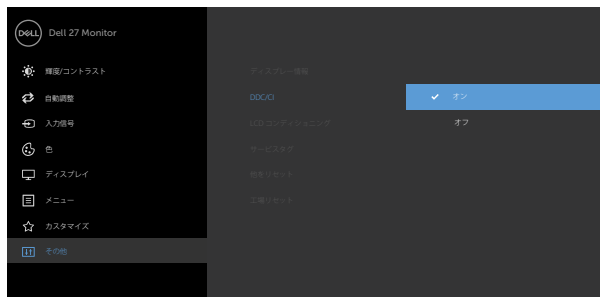
オフを選択して、この機能をオフに切り替えます。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。

S2319HS



S2719HS

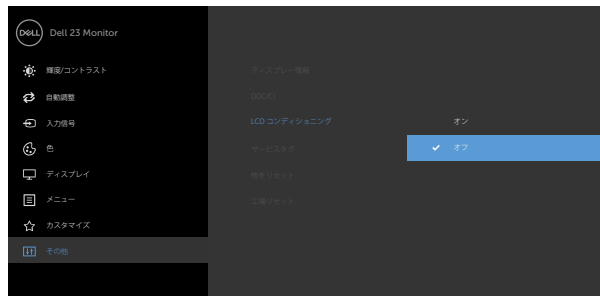


アイコンメニューとサブメニュー 説明

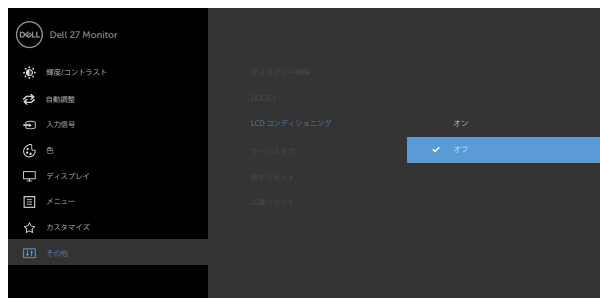
LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。オンを選択して、処理を開始します。

S2319HS



S2719HS



サービスタグ

サービスタグを表示します。サービスタグは、Dell が製品仕様を識別し、保証情報にアクセスするための固有の英数字の識別子です。

注: サービスタグは、カバーの背面にあるラベルにも印刷されています。

Reset Other (他をリセット)

DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Factory Reset (工場リセット)

すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。これは ENERGY STAR® 試験向けの設定でもあります。

S2319HS



S2719HS



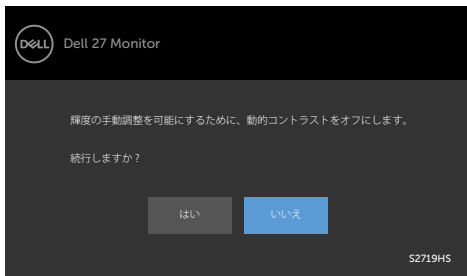
OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

S2319HS



S2719HS



モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

S2319HS



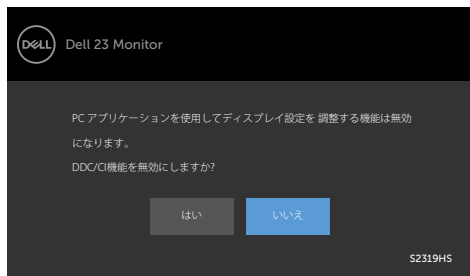
S2719HS



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは1920 x 1080です。

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。

S2319HS

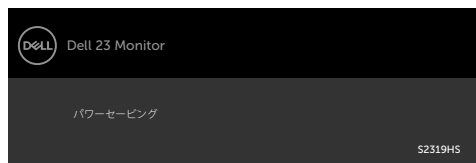


S2719HS

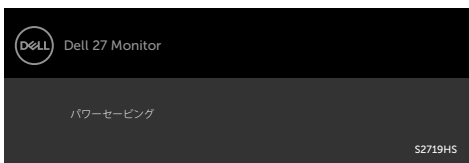


モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。

S2319HS



S2719HS



OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。

S2319HS



S2719HS



VGAまたはDPまたはHDMI入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。

S2319HS



S2719HS



または



または



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



トラブルシューティング

△ **警告:** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背面からデジタルとアナログケーブルを取り外します。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。

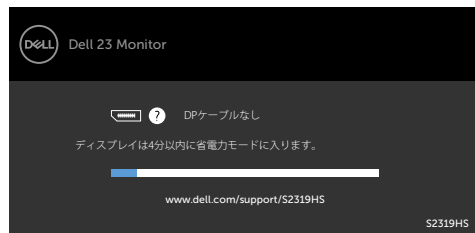
S2319HS



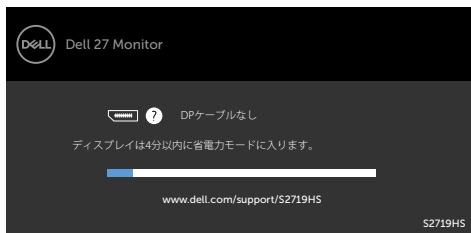
S2719HS



または



または



または



または



- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

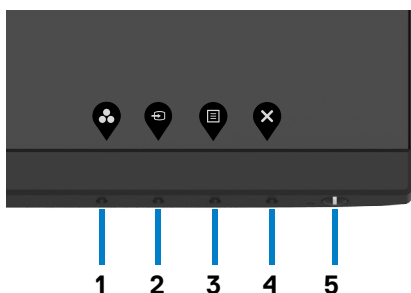
先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。



ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

注意: ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
- 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
- 3 ボタン1を5秒間長押しします。グレー画面が表示されます。
- 4 注意して画面の異常を調べます。
- 5 フロントパネルのボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
- 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが押し込まれていないか確認します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度が ない	<ul style="list-style-type: none">• OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。• ビルトイン診断を実行します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• ビデオ延長ケーブルを取り除きます。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• 環境要因をチェックします。• モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して水平および垂直位置を調整します。
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 Dellにすぐにご連絡ください。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
時々とぎれる問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテストを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 • カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 • 拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については電源管理モードを参照してください）。 • 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直して下さい。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。



固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画像が全画面に表示されない。	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • ビルトイン診断を実行します。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源がオンになっているかをチェックします。 • アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 • USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。 • 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 • コンピュータを再起動します。 • 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
スーパースピードUSB 3.0 インターフェイスが低速です。	スーパースピードUSB 3.0 周辺機器が低速で動作しているか、全く動作していません	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータがUSB 3.0対応かどうかをチェックします。 • 一部のコンピュータには、USB 3.0、USB 2.0、およびUSB 1.1ポートが装備されています。正しいUSBポートを使用していることを確認してください。 • アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 • USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。 • コンピュータを再起動します。
USB 3.0 デバイスをプラグインすると、ワイヤレスUSB周辺機器が動作を停止します	ワイヤレスUSB周辺機器は、それ自身とその受信機との距離が近い場合、低速で応答するか、その場合のみ動作します。	<ul style="list-style-type: none"> • USB 3.0 周辺機器とワイヤレスUSB 受信機との間の距離を離してください。 • ご利用のワイヤレスUSB 受信機をワイヤレスUSB 周辺機器に可能な限り近づけて配置してください。 • USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレスUSB 受信機を可能な限りUSB 3.0 ポートから離して配置してください。



安全上の注意

光沢仕上げのベゼルの表示に関してはディスプレイの配置を考慮する必要があります。ベゼルは周辺光と明るい面からの反射を妨げる原因となります。

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全指示については安全、環境、および規制情報 (SERI) をご覧ください。

FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dellに連絡

📎 注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。



モニタのセットアップ

画面解像度を1920 x 1080 (最大)に設定する

最高のパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を**1920 x 1080**ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。Windows VistaおよびWindows 7の場合は、この手順を省略してください。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080**を選択します。
- 4 OKをクリックします。


Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080**を選択します。
- 4 適用をクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要がある場合があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター

- 1 www.dell.com/support に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び**1920 x 1080**に設定してみてください。

 **注意:** 解像度を**1920 x 1080**に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。




Dell-以外のコンピューター

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。Windows VistaおよびWindows 7の場合は、この手順を省略してください。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、AMD、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えばwww.AMD.com またはwww.NVIDIA.com)。
- 7 グラフィクスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び**1920 x 1080** に設定してみてください。

Windows 10 では:



- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 ディスプレイアダプターのプロパティをクリックします。
- 4 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、AMD、Intelなど) を識別します。
- 5 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えばwww.AMD.com またはwww.NVIDIA.com)。
- 6 グラフィクスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び**1920 x 1080** に設定してみてください。

 **注意:** 推奨された解像度を設定できない場合、コンピューターの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィクスアダプタの購入を考慮してください。



お手入れのガイドライン

モニターの清掃

-  **危険:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。
-  **警告:** モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

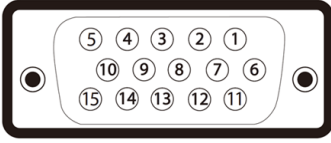
モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



ピン割当

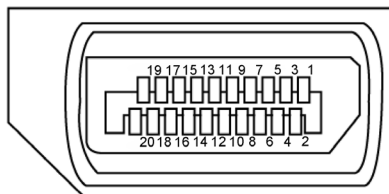
VGAコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック



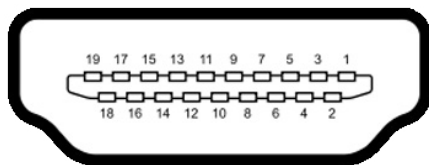
DPコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML3(n)
2	GND
3	ML3(p)
4	ML2(n)
5	GND
6	ML2(p)
7	ML1(u)
8	GND
9	ML1(p)
10	ML0(n)
11	GND
12	ML0(p)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH (p)
16	GND
17	AUX CH (n)
18	ホットプラグ検出
19	復帰
20	DP_PWR



HDMIコネクタ




ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック-
13	CEC
14	使用不可(デバイス無接続)
15	DDCクロック(SCL)
16	DDCデータ(SDA)
17	DDC/CECグラウンド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出




ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについての情報を提供します。お使いのコンピューターには次のUSBポートがあります。

下部	<ul style="list-style-type: none">• 1 USB 3.0 アップストリームポート• 2 USB 2.0 ダウンストリームポート
左側	2 USB 3.0 ダウンストリームポート

 **注意:** モニターのUSBポートは、モニターの電源がオンまたは省電力モードのときだけ動作します。モニターの電源を切り、その後オンにした場合、接続された周辺機器は、通常の動作を再開するまでに数秒かかることがあります。

 **注意:** このモニターはSuper-Speed USB 3.0とHigh-Speed USB 2.0に互換性があります。

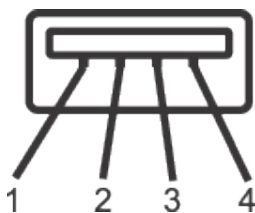
USB 3.0

転送速度	データレート	消費電力(最大、各ポート)
スーパースピード	5Gbps	4.5W
ハイスピード	480Mbps	4.5W
フルスピード	12Mbps	4.5W

USB 2.0

転送速度	データレート	消費電力(最大、各ポート)
ハイスピード	480Mbps	2.5W
フルスピード	12Mbps	2.5W
低速	1.5Mbps	2.5W

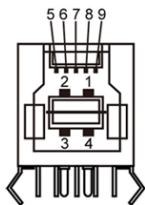
USB 2.0ダウンストリームポート



ピン番号	信号
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

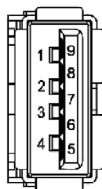


USB 3.0アップストリームポート



ピン番号	信号
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
シェル	シールド

USB 3.0ダウンストリームポート



ピン番号	信号
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
シェル	シールド

